

支部研究会

NSAIDSで終わりにしない！

頭痛診療の“コツ”披露

横浜支部は4月18日、コッをつかんで頭痛患者さんを救おう！」をテーマに、協会会議室とWEB配信併用で研究会を開催。講師はせやクリニック副院長の川口千佳子氏が務め、53名が参加した。当日は有病率の高い一次性頭痛にスポット

を当て、様々なデータや自身の経験を絡めながら診療のコツを披露した。

一次性頭痛は脳・身体に異常が無く明らかな原因が不明な頭痛を指す。具体的には①片頭痛、②緊張型頭痛、③三叉神経・自律神経性頭痛(群発頭痛など)、咳・運動・アイスクリーム頭痛などである。二次性頭痛は脳に原因があり、見逃し注意である。▼MRA・MRI普及後に症例が増えた椎骨動脈解離、▼神経症状なく頭痛のみのくも膜下出血の40％は歩いて来る(Walk・ギ)、▼歩いて来るくも膜下出血などは問診での診断は難しいこともあり、MRI・CTが無い場合は救急や早期紹介が望ましいとし

た。歯が痛む三叉神経痛は、有痛性脳神経ニューロパチーの3種に分けられている。

慢性頭痛の有病率は40％で、最多は①の片頭痛が占める。その片頭痛持ちの74％が生活に支障をきたす痛みを抱えている。特に女性や20～50代、働き世代・子育て世代の有病率が高く、経済損失も年間数兆円レベルと紹介した。

まず、①片頭痛の特徴として▼拍動性、▼基本3日以内で収まる、▼歩行・階段昇降で悪化、▼悪心・嘔吐、▼光・音・臭い過敏、▼閃輝暗点など可逆性前兆、▼NSAIDSが効かない・効きにくい、▼学校・会社を休む、▼お風呂・アルコール・マッサージで悪化、▼誘因はストレス・気圧変動・睡眠不足・寝すぎ・光・空腹・特定の食べ物・生理ーなどを列挙。閉経を迎えた女性にエストロゲンの変動の影響を受けなかった、50代以降は有病率が下がると説明した。

また遺伝の影響にも触れ、小児患者は腹痛で発症する腹部片頭痛に留意し、

まず、①片頭痛の特徴として▼目の奥・目の上・こめかみの激痛、▼3時間以内で収まる、▼鼻水・涙・顔面の紅潮・発汗(自律神経症状)、▼痛みでじっとしていられ

学校生活を点数化してもらうと補足。その他、「肩こりからくる」と訴えるものは片頭痛の前兆の場合が多

いと述べた。

急性期の治療薬にはアセトアミノフェン・NSAIDSを用いる場合もあるが、先にトリプタン系の処方をお勧めした。新しいジタン系は他剤で効果を得られなかった方や、冠動脈疾患の方には有効とした。予防薬にはアミトリプチンや漢方の他、専門医が使うGRP関連製剤を紹介した(具体的な薬剤名は動画を参照)。



支部研究会の様子(協会会議室)



講師 川口千佳子氏

週に「何日」薬を飲む?丁寧な問診で鑑別診断

神経内科では、丁寧な問診で診断するケースが多いと述べた上で、コッを提示(下記)。一次性頭痛のメカニズムや症状の差異、予防薬・治療薬を詳細に解説した。

また遺伝の影響にも触れ、小児患者は腹痛で発症する腹部片頭痛に留意し、

まず、①片頭痛の特徴として▼目の奥・目の上・こめかみの激痛、▼3時間以内で収まる、▼鼻水・涙・顔面の紅潮・発汗(自律神経症状)、▼痛みでじっとしていられ

学校生活を点数化してもらうと補足。その他、「肩こりからくる」と訴えるものは片頭痛の前兆の場合が多

いと述べた。

急性期の治療薬にはアセトアミノフェン・NSAIDSを用いる場合もあるが、先にトリプタン系の処方をお勧めした。新しいジタン系は他剤で効果を得られなかった方や、冠動脈疾患の方には有効とした。予防薬にはアミトリプチンや漢方の他、専門医が使うGRP関連製剤を紹介した(具体的な薬剤名は動画を参照)。

まず、①片頭痛の特徴として▼目の奥・目の上・こめかみの激痛、▼3時間以内で収まる、▼鼻水・涙・顔面の紅潮・発汗(自律神経症状)、▼痛みでじっとしていられ

学校生活を点数化してもらうと補足。その他、「肩こりからくる」と訴えるものは片頭痛の前兆の場合が多

いと述べた。

急性期の治療薬にはアセトアミノフェン・NSAIDSを用いる場合もあるが、先にトリプタン系の処方をお勧めした。新しいジタン系は他剤で効果を得られなかった方や、冠動脈疾患の方には有効とした。予防薬にはアミトリプチンや漢方の他、専門医が使うGRP関連製剤を紹介した(具体的な薬剤名は動画を参照)。

学校生活を点数化してもらうと補足。その他、「肩こりからくる」と訴えるものは片頭痛の前兆の場合が多

いと述べた。

急性期の治療薬にはアセトアミノフェン・NSAIDSを用いる場合もあるが、先にトリプタン系の処方をお勧めした。新しいジタン系は他剤で効果を得られなかった方や、冠動脈疾患の方には有効とした。予防薬にはアミトリプチンや漢方の他、専門医が使うGRP関連製剤を紹介した(具体的な薬剤名は動画を参照)。

動画はコチラ

分かりやすいスライド資料を用いた当日の動画は会員ページで公開中！予防薬や治療薬についても紹介されています。

協会HPのパスワードがご不明な方は、☎045-313-2111へ

コッをつかんで頭痛患者さんを救おう！！



医療法人 謙武会
せやクリニック
川口千佳子



問診のコツ

①1カ月、または週に何日頭痛薬を飲みますか？
(「回数」ではなく「日数」で頭痛の頻度を尋ねる)

②市販の頭痛薬は効きますか？どの薬ですか？

③どこが痛みますか？(側頭葉、目の奥、後頭部)

④ずきずき、がんがん、どくんどくんしますか？

⑤頭痛で寝込みますか？
頭を動かすだけで悪化しますか？
真っ暗で遮音した部屋で寝たいですか？

⑥頭痛の時、吐き気はありますか？

⑦目の前に黒い部分が出て見えにくくなりますか？
(目の前がチカチカするのは閃輝暗点と異なる)